



和光市立地適正化計画

2024 ~ 2043

2024年4月



ごあいさつ

本市は、東京都に隣接し、鉄道や高速道路などによる都心からの交通アクセスに優れていることから、近年、人口増加傾向が続いています。また、中心的な拠点である和光市駅周辺は、複合商業施設である駅ビルをはじめとした商業施設が立地しており日常生活の利便性が確保されています。

一方、全国的には人口減少や少子高齢化の更なる進行、頻発・激甚化する自然災害、新型コロナウイルス感染症の拡大を契機とした生活様式の変容など、都市を取り巻く社会経済情勢は大きく変化し続けています。そのような中、国においては、人口減少局面でも持続可能な都市を構築するために、平成 26 年に立地適正化計画制度を創設し、「コンパクト・プラス・ネットワーク」のまちづくりを推進しています。

本市においても、将来的には人口は停滞・減少に転じ、少子高齢化も進行することが想定されることから、今からできる備えをまちづくりの面から行うべく、このたび「和光市立地適正化計画」を策定することといたしました。

本計画では、上位計画の「和光市都市計画マスタープラン 2022～2041」などに基づき、まちづくりの方針を「市全体の活力をけん引する拠点における都市機能の集積と魅力的な空間の形成」、「多世代が暮らし続けられる安全・快適な住環境の形成」、「拠点間及び居住地をつなぐ利便性の高い公共交通ネットワークの維持・充実」の3つとして、コンパクトで利便性の高い都市づくりに向けた取組を進めるものとなりました。

今後、本計画に記載した取組を具体的に進展させ、住み続けたいと思える持続可能なまちの実現を目指してまいります。

最後になりますが、本計画の策定にあたり、パブリック・コメントやオープンハウスなどで貴重なご意見をいただきました皆様、和光市立地適正化計画策定委員会委員の皆様、多大なるご尽力をいただいた関係各位に対し、心から感謝とお礼を申し上げます。



令和6年4月 和光市長

柴崎 光子

和光市立地適正化計画
2024～2043
目次

第1章 立地適正化計画の概要	1-1 計画策定の背景・目的 …………… 2 1-2 計画の位置づけ …………… 4 1-3 計画区域 …………… 5 1-4 計画期間 …………… 5 1-5 計画全体の構成 …………… 6
第2章 市の現況と都市構造上の課題	2-1 本市の現況・将来見通し …………… 8 2-2 本市の都市構造上の課題 …………… 40
第3章 立地適正化計画で目指す将来の姿	3-1 立地適正化計画におけるまちづくりの方針 … 44 3-2 都市の骨格構造 …………… 46
第4章 都市機能誘導区域・誘導施設	4-1 都市機能誘導区域の設定 …………… 54 4-2 誘導施設の設定 …………… 58
第5章 居住誘導区域	5-1 居住誘導区域の設定 …………… 66
第6章 防災指針	6-1 防災指針とは …………… 78 6-2 災害ハザード情報の収集・整理 …………… 92 6-3 災害リスクの高い地域等の抽出 …………… 94 6-4 地域ごとの防災上の課題 …………… 146 6-5 防災まちづくりの取組方針 …………… 151 6-6 具体的な取組施策・スケジュール …………… 155
第7章 誘導施策	7-1 誘導施策の設定方針 …………… 160 7-2 居住誘導区域のタイプ分類 …………… 161 7-3 誘導施策の内容 …………… 164
第8章 評価指標と進行管理	8-1 評価指標の設定 …………… 176 8-2 届出制度 …………… 186 8-3 進行管理 …………… 188
巻末資料	巻末-1 策定過程 …………… 190 巻末-2 市民参加 …………… 194 巻末-3 本計画に関連した制度・計画 …………… 196 巻末-4 用語解説 …………… 203

